# やさしい嘘（2003）

DEPUIS QU'OTAR EST PARTI...
SINCE OTAR LEFT

**メディア** 映画
**ジャンル** ドラマ
**製作国** フランス／ベルギー
**色彩** Color
**時間** 102分
**初公開日** 2004/10/30
**公開情報** 東芝エンタテインメント

**【キャッチコピー】**
あなたのことが大切で、本当のことが言えなかった。

**【解説】**
ソ連邦の崩壊によって経済的な困窮から脱せずにいる小国グルジアを舞台に、愛する家族のためについた一つの嘘をめぐり、母娘三代それぞれが抱える葛藤と心の絆を優しく描いた感動ドラマ。主演は85歳で映画デビューを果たし90歳目前に出演した本作でも高い評価を受けた「めざめ」のエステル・ゴランタン。監督はこれが長編デビューのジュリー・ベルトゥチェリ。
グルジアの首都トビリシに暮らすエカおばあちゃんと母マリーナ、そして孫娘のアダ。生活は貧しく、女ばかりの家でささいな衝突も絶えない。それでもそれなりに３人仲良く幸せな毎日を送っている。エカおばあちゃんの何よりの楽しみは、パリで働く一人息子オタールからの手紙。フランス語の得意なアダが、いつもその手紙をエカに読んであげていた。しかしある日、オタールが事故死したとの悲しい知らせが届く。マリーナとアダはエカおばあちゃんを悲しませないため、オタールのふりをして手紙を書き続けることにする。しかし、次第に様子がおかしいと心配になり始めたエカおばあちゃんは、オタールに会うためパリ行きを決意するのだった…。

**【クレジット】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| **監督** | ジュリー・ベルトゥチェリ | Julie Bertucelli | |
| **製作** | ヤエル・フォギエル | Yael Fogiel | |
| **製作総指揮** | ジャナ・サルドリシュヴィリ | Jana Sardlichvili | |
| **脚本** | ジュリー・ベルトゥチェリ | Julie Bertucelli | |
| | ベルナール・レヌッチ | Bernard Renucci | |
| **脚色** | ロジェ・ボーボ | Roger Bohbot | |
| **撮影** | クリストフ・ポロック | Christophe Pollock | |
| **美術** | エマニュエル・ド・ショヴィニ | Emmanuel de Chauvigny | |
| **出演** | エステル・ゴランタン | Esther Gorintin | エカおばあちゃん |
| | ニノ・ホマスリゼ | Nino Khomasuridze | 母マリーナ |
| | ディナーラ・ドルカーロワ | Dinara Drukarova | 孫娘アダ |
| | テムール・カランダーゼ | Temour Kalandadze | テンギズ |
| | ルスダン・ボルクヴァーゼ | Rusudan Bolqvadze | ルシコ |
| | サシャ・サリシュヴィリ | Sacha Sarichvili | アレクシ |
| | ドゥタ・スヒルトラーゼ | Douta Skhirtladze | ニコ |
| | アブダラー・ムンディ | Abdallah Moundy | ベルベル人 |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.